

かけはし



たくさんの拍手と応援をありがとうございました！

10月1日（土）の運動会では、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。運動するのにちょうど良い天気となり、子どもたちはのびのびと全力で活動することができました。

子どもたちは、運動会に向けての日々の練習の中でもたくさんの汗をかきながら、笑顔で生き生きと取り組んでいました。今年度最初となる大きな行事を、立派な態度でリードしている最高学年の6年生の姿がとてたくましく思えました。葦崎北西小の子どもたちは、何事にも明るく全力で活動することができるんだということを改めて感じることができました。

苦しくてもがんばったことを認めてもらえた子どもは、達成感を感じます。達成感は、自信や意欲につながります。そして、自信や意欲をもった子どもは、また次の活動で一生懸命がんだり、また達成感をもちます。自信→意欲→達成感→自信……というサイクルを経ることで、子どもたちは成長します。

保護者の皆様の温かい拍手と応援に、子どもたちのやる気を引き出していただきました。今後も、子どもたちを温かい目で見守っていただきながら、ご支援とご協力をよろしくお願いします。



自分で考え、自分で行動する力を！

今年度後半は、「どんな時でも自分で考えて行動する」ということを、子どもたちに常に伝えたいと思っています。時間がかかっても、間違えても、自分で考えなければ自分のものにはなりません。自分で考えない子どもは、他人が指示を出してくれるのを待って行動する「指示待ち人間」になってしまいます。

これから求められる力は、自分で考え、自分で行動する力です。この力は、生活のあらゆる場面で鍛えることができます。ご家庭でも、お手伝いの場面でよりよくするためにはどうしたらよいかを考えさせてみてください。

学校では、学習の中でも考える力を身につけさせます。こうした力を身につけるためには、「自分の考えをもつ」「友だちの意見を取り入れる」「考えを積極的に書いたり話したりして発信する」など、主体的に学習に向かう必要があります。これからの時代を生き抜く力を、小学校のうちから身につけさせたいと思っています。

（文責 山口 正文）